

日本医師会生涯教育講座

日時：令和5年7月8日（土）14：30～17：50【ハイブリッド】

場所：岡山県医師会館 三木記念ホール（岡山市北区駅元町19-2）※Web視聴あり

14：35～15：35

座長 岡山県医師会会長 松山 正春

1. 【WEB講演】「どうする腎臓病～ 日常診療での気づきを大切に」

岡山大学学術研究院医歯薬学域 CKD・CVD地域連携包括医療学講座 教授
内田 治仁 先生

日本人の高齢化に伴い、今後しばらく腎臓病患者の増加が十分予測される。日常臨床において検尿異常や腎機能障害の患者さんを見つけた時、どのように対応していくのか、先生方と一緒に考えたいと思う。

15：35～16：35

座長 岡山県医師会常任理事 佐藤 正浩

2. 「リウマチ性疾患の診療連携」

岡山大学学術研究院医歯薬学域 腎・免疫・内分泌代謝内科学 研究准教授
松本 佳則 先生

生物学的製剤やJAK阻害剤が登場し、近年リウマチ性疾患を取り巻く治療環境は激変した。診断の遅れがQOLや生命予後の低下に繋がるため、早期発見、早期治療が求められる。本講演では、リウマチ性疾患を疑う診療のポイント、紹介のタイミング、診療連携のあり方について紹介する。

16：45～17：45

座長 岡山県医師会常任理事 合地 明

3. 【WEB講演】「糖尿病性腎臓病 (DKD) の診断と治療の問題点」

岡山大学病院 新医療研究開発センター 助教
宮本 聡 先生

糖尿病性腎臓病(DKD)において尿アルブミンは早期の診断のみならず、治療効果の判定にも重要である。治療についてはSGLT2阻害薬や非ステロイド型ミネラルコルチコイド受容体拮抗薬が糖尿病性腎臓病に対して治療効果を発揮し、GLP-1受容体作動薬にも期待が集まっている。このような新たな治療の進歩を取り入れた集約的な治療が重要である。

- ・お申込みが必要です（定員：三木記念ホール200名。Web視聴100名。）
- ・会場参加希望の方はFAXでお申し込みください。Web視聴希望の方はQRコードまたはURLよりお申し込みください。
- ・やむを得ず研修会を中止する場合があります。中止する場合は、岡山県医師会ホームページにてお知らせいたします。
- ・託児をご希望の方は6月28日（水）までに岡山県医師会へお申込みください。
- ・会員専用駐車場は台数に限りがございますので公共交通機関をご利用ください。

★日医生涯教育講座 3.0単位
カリキュラムコード (cc)
講演1・・・cc.24 浮腫（1.0単位）
講演2・・・cc.61 関節痛（1.0単位）
講演3・・・cc.76 糖尿病（1.0単位）

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_7oNaUqI8TQSLhOFO2iHh3Q

Web
申込



主催 公益社団法人 岡山県医師会
住所 〒700-0024 岡山市北区駅元町19-2
TEL 086-250-5111
FAX 086-251-6622
MAIL fukushi@po.okayama.med.or.jp

R5.7.8 日医生涯教育講座「会場」での参加申込書

(FAX 086-251-6622) ※締切 R5.7.6 (木)

氏名（フリガナ）	
医療機関名	
医籍登録番号	
電話番号	男・女